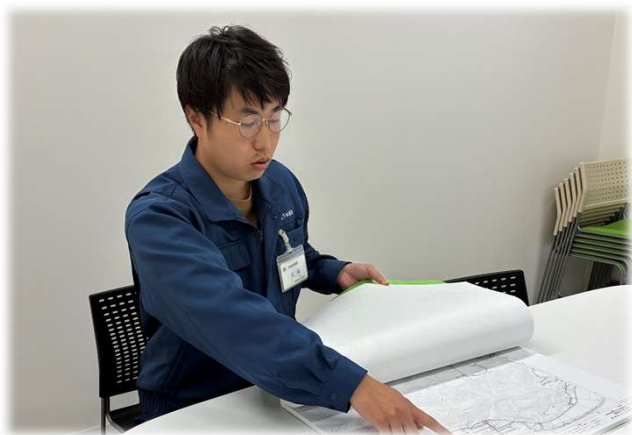


地元だから、手を抜けない。 地元だから、頑張れる。



上下水道技術 技師

経歴

- ・令和7年4月～
管路管理課 水道維持修繕担当

Q.あなたの仕事を教えてください。

私は主に、道路の下を通る水道管の「漏水調査」と、古くなった「給水管（鉛管）の取り替え工事の監督」を担当しています。

漏水調査は、地中に埋設された水道管路からの地下漏水を早期に発見する仕事です。

目に見えない水漏れをいち早く見つけて修繕部位を特定することで、道路陥没などの事故を未然に防ぐだけでなく、貴重な水資源を有効利用するという重要な目的があります。

市内一円の調査を委託している業者さんから報告を受け、最適な修理方法を検討しますが、職場には経験豊富な先輩がたくさん在籍していて、いつも的確なアドバイスをくれるので心強いです。

取り替え工事の監督では、昔使用されていた鉛製の水道管を、より安全性の高い樹脂製の管へ新しく交換します。

工事の図面作成から、施工業者さんとの現地での打ち合わせ、最後の完成検査までを一貫して担当しており、ミスのないよう細心の注意を払って取り組んでいます。

Q.市役所を選んだ一番の理由は何ですか？

以前は別の自治体で職員として勤務していたのですが、「やっぱり大好きな地元に戻りたい」という思いが日に日に強くなっていきました。

どうせ働くなら、自分が生まれ育った高知市のインフラ整備や維持管理に直接携わり、地域に恩返しができる仕事がしたい。

その一心で、高知市上下水道局への転職を希望しました。地元だからこそ、日々の業務にかける熱量も違います。

Q.技術者として面白い瞬間は？

自分が頭を悩ませて作成した図面が、実際に現場でカタチになった瞬間です。

「設計が現実になる」あのワクワク感は、技術者ならではの醍醐味です。

ときには交通量の多い現場などもあり、近隣の方々への周知や調整に苦労することもあります。しかし、大変だからこそ、工事が無事に完成したときの達成感は格別です。

さまざまな現場を経験するたびに、新しい知識が身につく、自分の成長を肌で感じられるのもこの仕事の面白さだと思います。

Q.あなたの部署はどんな雰囲気ですか？

私の所属する課には、豊富な知識や経験を持つ頼もしい先輩たちがたくさん在籍しています。

もし何か問題が発生しても、一人で抱え込まずに課内全体で共有し、みんなで解決策を考えていける風通しの良さがあります。

相談しやすい優しい職員ばかりなので、毎日不安なく仕事に取り組めています。

ちなみに、仕事の話だけでなく、プライベートの雑談や相談もしやすいアットホームな雰囲気です。



Q.休日の過ごし方や趣味は？

週末はしっかり体を動かして気分転換しています。

学生時代に陸上部だったこともあって走ることが大好きなので、よくランニングをしています。今の目標は、「高知龍馬マラソン」を完走することです。

あとは、お気に入りのスターバックスに行って読書をする時間も大切にしています。ときには水道に関する専門書を開いて、スキルアップのための勉強をすることもあります。

ある1日のスケジュール

08:00 出勤

気持ちに余裕をもって少し早めに出勤。

08:30 始業・朝礼

課内で重要な情報を共有し、メール確認してから仕事をスタートします。

09:00 施工業者との打合せ・現地確認

現場に行き、施工のポイントなどを業者さんと入念に打合せします。

12:00 昼休み

お昼休みは、午前中の疲れを癒すリフレッシュタイムです。

13:00 図面作成・設計書作成

午後はデスクで、午前中の現地確認をもとに図面を起こし、設計書を作成していきます。

15:30 事務処理

申請書類の作成など、事務手続きを片付けます。

17:15 退庁

急な業務がなければ、定時に退庁します。

未来の後輩へのメッセージ

水道の仕事は、進めていくなかで専門的な知識や経験が必要になります。

正直、入庁してから勉強すること多いですが、そのぶん「自分の成長」をどこまでも実感できる職場です。

何より、困ったときはいつでも上司や先輩に相談できますし、職場全体がとても明るい雰囲気です。

高知の未来を支える仲間として、一緒に働けるのを楽しみにしています。